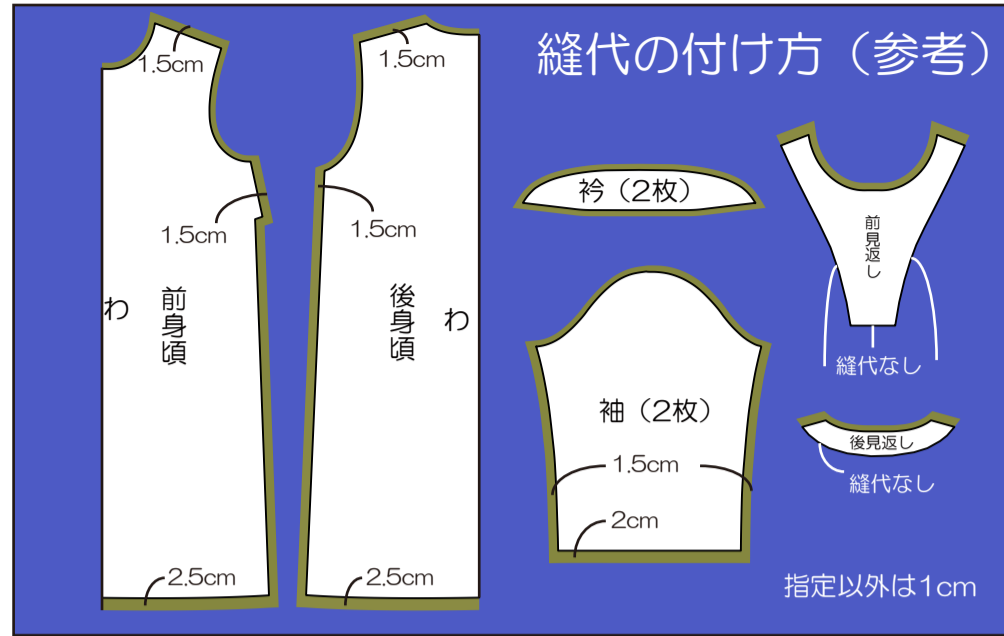


作品見本

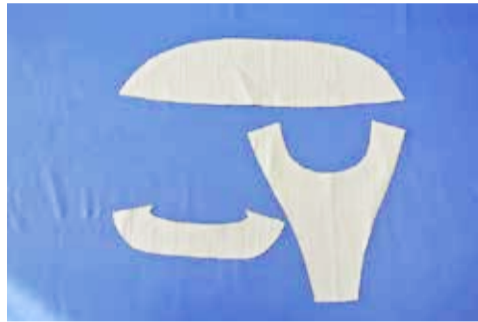


(こちらのプロセスは寸法図に基づいて製作しております)

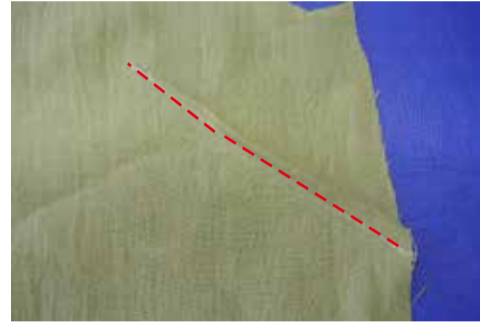


※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する

※衿を立てて着る場合と折って着る場合によって芯の貼り方が異なります。表になる方に芯を貼ります



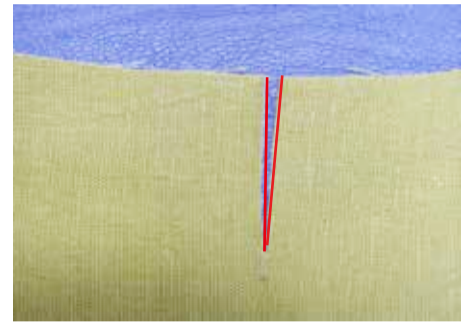
① 芯を貼る
見返し・表衿に芯を貼る
ドライアイロン中温



② ダーツを縫う
ダーツを縫い上に倒して
アイロンをかける



③ 肩を縫う
前後身頃を中表に合わせて
肩を縫う(見返しも同様に)



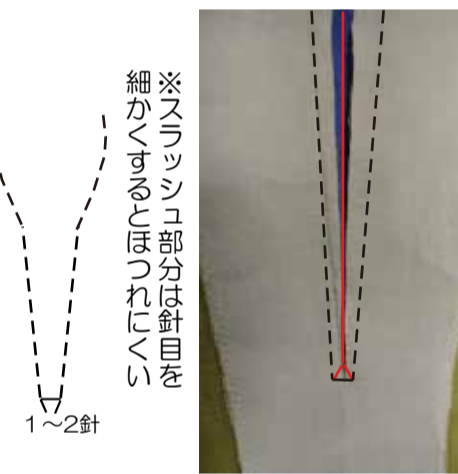
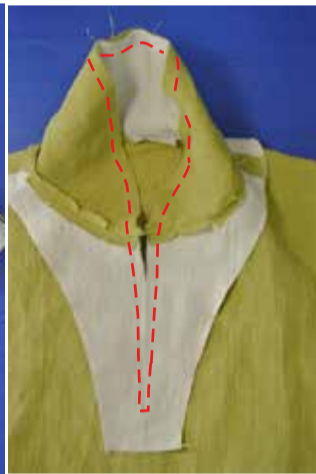
④ 切り込みを入れる
衿を付け易くする為、身頃・見返しの
前中心に5cm位切り込みを入れる



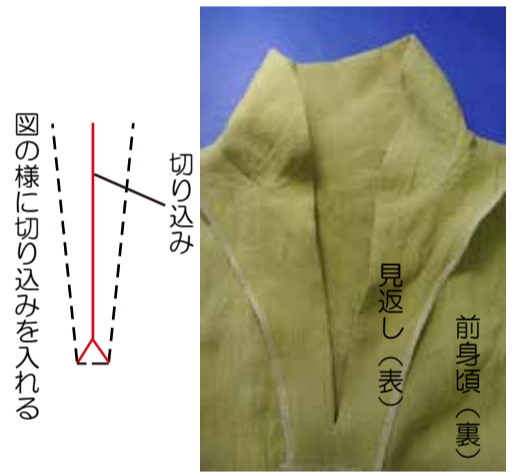
⑤ 衿を付ける
身頃・見返しにそれぞれ衿を中表に
合わせて衿ぐりを縫い
縫代に切り込みを入れる



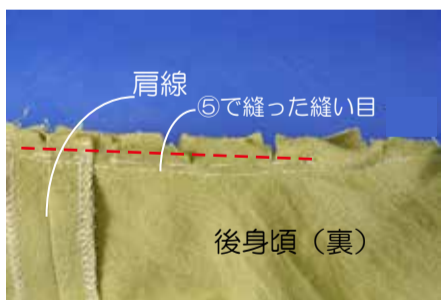
⑥ 衿を縫う
衿を中表に合わせて
衿周りからスラッシュ
明きまで続けて縫う



⑦ 切り込み
を入れる
スラッシュに
切り込みを入れる
(縫代が少ないので注意)



⑧ 表に返す
表に返してアイロンで
形を整える



⑨ 中とじする
身頃と見返しの肩を合わせて
表衿と裏衿の縫代を中とじする
(後身頃衿ぐりのみ)



⑩ 脇を縫う
前後身頃の脇を中表に
合わせてスリット止まり
まで縫う



⑪ スリットの始末をする
縫代をアイロンで割り
スリットを出来上がりに折り縫う



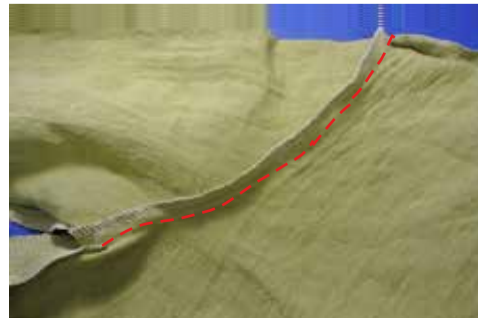
⑫ 裾の始末をする
縫代を始末し、出来上がりに
折り縫う



⑬ 袖を作る
⑬-1 袖下を中表に合わせて縫う



⑬-2 袖口の縫代を始末し
出来上がりに折り縫う



⑭ 袖を付ける
身頃と袖を中表に合わせて
袖ぐりを縫う



⑮ 落としミシンをする
肩の縫い目に落としミシンをかける
見返しが浮いてしまう場合はまつる